

須崎市議会傍聴

「地方自治は、民主主義の学校である」 J. ブライス

地方政治への積極的参加により、国全体の民主主義の発展が期待できます。

9月13日（水）に2年1ホーム、「公共」の授業で須崎市議会を傍聴しました。生徒は、市議による一般質問、執行部の答弁に真剣に耳を傾けました。

財源不足や人手不足により、行政も議会とともに知恵を出し合いながら議論を尽くし、市民一人一人が暮らしやすい市政運営をしていることが分かったと思います。

2年生は、来年度18歳となり選挙権を得ます。一人一人が、社会の一員としての自覚と責任を持ち、暮らしやすい社会の実現のために、政治参加への意義を深く考えることができました。前日には2年2ホームも傍聴しました（公式Facebook、Instagramに掲載しています）。

